

108 アカショウビン

(ブッポウソウ目)

兵庫県ランク: B

Halcyon coromanda

繁殖個体群:B 越冬個体群:無 通過個体群:B

環境省ランク:

種の概要

ヒマラヤから東南アジア、中国南・北東部、朝鮮半島、日本などで繁殖する。北方のものは繁殖後は熱帯域に渡り、越冬する。日本では、北海道から九州には春に渡来し繁殖するが、沖縄には周年生息し繁殖する。溪流のあるよく茂った広葉樹林に生息し、大木の樹洞、朽木、崖地などに営巣する。魚類やカニ類、カエル類、昆虫類など、様々な小動物を捕食する。



写真提供：三谷康則

(性別：不明)

国内分布

北海道、礼文島、利尻島、本州、佐渡、舩倉島、隠岐、見島、四国、九州、対馬、壱岐、五島列島、男女群島、甌島列島、宇治群島、上三島諸島、種子島、屋久島、伊豆諸島、トカラ列島、琉球諸島、南大東島

県内分布 ★…2013年以降生息が確認されている市町

★神戸市、姫路市、★伊丹市、★豊岡市、西脇市、★宝塚市、★丹波篠山市、★養父市、丹波市、★朝来市、★宍粟市、たつの市、★神河町、★上郡町、★香美町、★佐用町、★新温泉町

主要な選定理由

影響の人為性					生態の脆弱性 (特殊性)			学術上の 希少性	
個 体 数 激 減	分 布 域 激 減	餌 の 可 用 性 の 低 下	特 殊 競 争 圧	特 殊 捕 食 圧	特 殊 繁 殖 環 境	特 殊 採 餌 環 境	ね 特 殊 ら 休 息 環 境	局 地 的 繁 殖	希 少
		○			○	○	○	○	○

県内における生息状況およびその他特記事項

ランク変更なし。

県内では主に4-10月に生息し繁殖する。繁殖期には県中・北部の山地樹林帯で「キョロロロ…」とよく響く独特のさえずりが聞かれるが、個体数は少ない。繁殖の記録もあるが、森林開発に伴い、生息地が減少している。秋の渡去時には、幼鳥が市街地の人家などに迷い込むことがある。

保護上の留意点

山間の発達した広葉樹林と樹林内の溪流沿いの環境の保全が重要。同時に、営巣場所では写真マニアによる繁殖妨害なども懸念されるところがあり、人の立ち入り制限なども必要。